

受託団体	事業名称	課題及び目標	事業内容
柴田町	柴田町介護予防等講師派遣事業	高齢者の割合が増える中、なるべく介護を必要とせず自立した生活を送れるよう、早期の予防策を打つことが必要。町民の健康維持と、高齢者が末永く元気はつらつと活動できるよう支援します。	元気はつらつお達者 day(こだわりコース/おまかせコース)、その他一般介護予防事業として、生涯学習センターや集会所などで健康講話や運動指導を実施する。
	生活習慣病予防教室	生活習慣病は、健康寿命延伸の阻害要因です。食生活や運動習慣など生活習慣を改善することによって生活習慣病を予防し、健康な体づくりを支援します。	特定検診・青年期健康診断でBMI25以上、腹囲が基準値以上、運動習慣がない、ヘモグロビンA1c5.6%~6.4%の方を対象に実施する。令和4年度は、健康づくりの3要素(栄養・運動・休養)を中心に講話や運動を実施。7月~12月に毎月1回、計6回の教室を実施予定。
	みんなで歩こうざ	健康な体づくりと生活習慣病予防のため、身近な運動であるウォーキングに取り組む町民が増えるよう正しい知識を提供するとともに、継続して取り組めるよう仲間づくりを支援します。	正しい歩き方や靴の履き方、ウォーキングの効果などの講話や実技を行う。 また参加者同士が組みになり、姿勢の確認をおこなうことで仲間づくりの支援を促す予定。
	健康しばたサポーター事業	「高血圧性疾患が多い」「肥満者の増加」という健康課題と「定期的な運動をしていない人が6割以上」という生活習慣の特徴が明らかになった。運動を通じた健康づくりの普及啓発をおこなう人材を養成し、町民全体に広く運動習慣の定着を図ります。	体組成測定と体力測定、ロコモチェック」「健康づくりとフレイル」の講話と実技、演習を行う。 令和4年度は、実技ではフレイル予防の運動やロコモチェックを行うとともに、参加者の体力及び測定方法についての研修会を実施した。

郡山市	ICT等を活用した部活動支援事業	部活動の顧問に関しては、スポーツ競技の専門性を備えた教員が少ないため、技術面での指導や部員数減少等に対応する効果的な練習メニューの構築が難しい状況である。ICT等を活用し、遠隔地から新しい部活動支援の在り方を検討し、部活動指導の質を高め顧問等の業務改善を実現するとともに、生徒の体力・運動能力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT（スマートコーチ）を使用し、郡山市内の中学校で3種類の部活動について、専門的な立場から指導支援を行う。 ・本学のコーチ、学生等によりオンラインによる直接指導および栄養指導を行う。 ・部活動顧問、外部指導者のスキルアップを行う。
大河原町	体力・地域スポーツ力向上推進事業	大河原町の児童の遊びや運動する児童の二極化や外遊び等の減少が懸念されることから、児童の体力・運動能力を保持し、さらに向上させることを狙う。また、体力・運動能力と学力との相関関係や相乗効果についても調査・研究を行い、町内小中学校、管内・県内にその成果を示します。	大河原町内小学校の児童の体力・運動能力向上に効果的な業間休みの「運動」を採り、自主的・恒常的に楽しみながら取り組める「運動」を開発する。また、体力・運動能力と学力との相関や相乗効果についても調査・分析を行い、効果的な運動や取組みを検証する。
白石市	働き盛り世代から始める健康づくり推進事業	市民の健康づくりに関する意識の向上が課題。働き盛りの現役世代が正しい生活習慣（運動、食習慣、休養）と運動習慣を身につけ、将来、生活習慣病にならないように取り組みます。	スポーツ庁「地域スポーツ振興費補助金」による白石市からの事業。20歳代から60歳代の働き盛り世代が正しい生活習慣（運動・食生活・休養）を身につけ、市民全体の健康づくりに関する意識の向上を目的とする。令和2年は白石市のSONYを対象事業所とし、①Inbody測定会②NTTドコモの「健康マイレージ」アプリを用いた歩数計測と健康管理③仙台大学講師によるオンライン講座④重点支援対象者への個別指導を実施する。 令和4年度は、3年度に引き続き中止となった。